

## 2020 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名	新谷 恭明	職名	教授	学位	博士 (教育学)
----	-------	----	----	----	----------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
教育学	人権教育 道徳教育 唱歌

研 究 課 題
近代日本における道徳教育の形成 1900 年における教育唱歌

担 当 授 業 科 目
教育原理 教職概論 教育課程論 教育方法論 初年次セミナー 教職実践演習 事前事後の指導

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【教育原理】 途中からオンライン授業となった。なので、パワーポイントを活用した。高橋メソッドを使い、文字情報を増やした。聴覚障害の学生がいたので有効であった。</p>
<p>授業科目名【教職概論】 オンライン講義であった。初めての経験なので、試行錯誤があったと思う。黒板がないために文字情報についてはパワーポイントを活用した。一部には不評であったが、全体で好評なのか不評なのかはわからない。</p>
<p>授業科目名【教育課程論】 途中からオンライン授業になった。なので、パワーポイントを活用した。高橋メソッドを採用してみたが、授業評価では「よくない」と書いてきた学生はいたが、大半がどう評価したかはわからない。</p>
<p>授業科目名【教育方法論】 途中からオンライン授業となった。しかし、後半は模擬授業をやってもらうために対面でなければならず、また、学生の実習等との日程調整もあり、結果的に2グループに分けて集中講義でおこなった。結果的に全員が授業の制作にかかわることができ、よかったと思う。今年度も教員の負担は増えるが結果を考えるとそうしてみたい。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本教育学会 教育史学会 大学教育学会 全国地方教育史学会		1976年～現在に至る 1975年～現在に至る 2013年～現在に至る 1982年～現在に至る

2020年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文) 人権教育における道徳的課題	単	2020年8月	福岡県人権・同和教育研究協議会『WINDS』96	
人権教育における道徳的課題 (続)	単	2020年11月	福岡県人権・同和教育研究協議会『WINDS』97	
学士課程における研究体験の教育的意義を再考する	共	2020年12月	大学教育学会『大学教育学会誌』42-2	
(翻訳)				
(学会発表) 学士課程における研究体験の教育的意義を再考する	共	2020年6月	大学教育学会	

外部資金 (科学研究費補助金等) 導入状況 (本学共同研究費を含む)			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者 ( ) 内は学外者	交付決定額 (単位:円)
近現代日本の地方教育行政と「教員育成コミュニティ」の特質に関する総合的研究	日本学術振興会	○ (須田将司) 新谷恭明 (白石崇人) 他 14名	5,070,000円

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
公益社団法人福岡県人権研究所 NPO 宗像地区人権と共生の会 社会福祉法人福岡サンテラス 福岡市人研行政に関する懇話会	理事長 理事長 理事 委員長	2022年6月まで 2021年6月まで 2022年3月まで 2023年3月まで

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

教職課程委員長 宗教委員
-----------------